

第22回 家族会たより

令和5年1月末発行

新年明けましておめでとうございます。

令和4年12月に大寒波、また年が明け1月に入り連日の寒波により、降雪や急激な気温低下で栃尾地域内においては、給湯器が凍結するなど、いつもの冬に増す冬将軍の影響を多大に受ける年始めとなりました。そんな厳しい寒さの中、皆様いかがお過ごしでしょうか？

てまり家族会は、平成23年春『夢住んで平いて』特別養護老人ホーム開設の際に、立ち上げられました。当時は、グループホーム2ユニット（定員18名）、小規模多機能型居宅介護事業所（定員25名）、特別養護老人ホーム（定員29名）の72名のご家族で発足致しました。

ここ近年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、面会でさえ制限を設けて行っておりますので、入所間もないご家族においては、『家族会とは何ぞや？』と思われる方もいらっしゃると思いますので、感染症拡大前の活動内容をご紹介します。

元々はグループホームと小規模多機能型居宅介護事業所が合同で、皆楽荘を借りて行っていた家族合同敬老会を、特別養護老人ホームが加わった中で、長岡市から敬老会の補助金をいただくことが出来るようになり、長岡市栃尾産業交流センターおりなすの1階てまりホールを貸し切って、演歌歌手や地域のボランティアさんからステージで出し物を披露していただき、ご家族や職員を合わせ100人を超える大人数で長寿をお祝いしておりました。

また「てまり祭り」として、職員駐車場を使いご利用者ご家族、地域の方、職員の家族の参加もあり、家族会の皆様から屋台の運営等お手伝いいただき、総勢300人からの来場者を迎えて大きなお祭りを開催。ご利用者からも普段とは違う祭りの雰囲気や、栃尾甚句の踊りの輪に入っただき、楽しんでいただいております。

ここ数年は、春の花植えもご家族からお手伝いいただくこともお願いできず、総会も文書のやり取りで確認いただくのみで、あっという間に3年が経過しております。

そんな中ではありますが世の中の変化も相まって、弊社自体の運営において職員不足等改善が見込めず、令和2年10月末に小規模多機能型居宅介護事業所を閉鎖、続いて令和5年1月末グループホームを1ユニット閉鎖し、家族会も38名の会員と半数近い人数に減少している状況です。

令和4年度末は、ちょうど2年に1度の家族会役員の任期満了の年です。5月には新型コロナウイルス感染症が5類に取り扱いが変更される見通しもあることにより、今後は家族会の活動を少しずつ再開していければと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ご利用者はもちろん、ご家族の皆様から施設に来所いただき、利用者様の手を取って会話していただき、マスク無しの状態で、笑顔でご挨拶させてもらったり出来る、以前の日常が早く戻ってくれることを、職員一同願っております。

家族会事務局



令和4年度の敬老会の様子について



家族会の年間行事の中で、1番のメインイベントはやはり『敬老会』になります。もちろん、今迄の様な大きなイベントを開催することはできませんが、ユニット内で感染対応に気を付けながらも、小規模に楽しんでいただける催し物を開催しましたので、ご紹介いたします。



グループホームでは家族会費(1,500円/1人)と長岡市の敬老会補助金(2,000円/1人)を使い、敬老会のお祝いとして、生寿司やプリンアラモードをご用意、長寿を祝って昼食会を開催しました。記念品は、フォトフレームとクッションなどをセットにラッピングしてもらい、皆さま笑顔で受け取り喜んで頂きました。プレゼントを「なんだろう・・・?」と開けるときの楽しみは、いくつになっても、変わりませんよね(*^-^*)



特養では、今年100歳を迎える方がいらっしゃいました。コロナ禍ではありますが、感染対策をしっかり行い、2階地域交流スペースを使ってお祝いの記念式典を行いました。国・県・市から頂いた賞状と記念品の授受、そして家族会からはフラワーアレンジメントを贈呈させていただきました。

てまり特養・グループホームの最年長ご長寿様は、104歳です。皆様から、これからもお元気に末永く、てまりでお過ごしいただきたいです(*ω*)



特養のユニットでは、グループホーム同様に家族会費(1,500円/1人)と長岡市の敬老会補助金(2,000円/1人)を使い、利用者様の好みに合った、衣類や肌着、クッションやパジャマ、室内履きなどを記念品としてラッピングしてご用意してもらい、くじ引きのアトラクションで、ワクワクドキドキしてもらいながら、お渡しさせていただきました。皆様プレゼントを抱えて、いい笑顔で記念撮影されておりました。

令和4年4月から日清医療食品様に厨房業務を委託しておりますが、写真は敬老会御膳の1枚です。記念日や行事がある時は、メッセージカー

令和4年度の誕生日会の様子について

家族会では年間を通じ、誕生日プレゼント（予算1,700円）をお渡しさせていただいております。利用者様の担当職員がその方にあったプレゼントを選んで、また利用者様自身から「私プレゼントには〇〇が欲しいわ」などリクエストいただき、プレゼントをご用意しております。

ユニット内においては、誕生日月にお祝いの調理レクなどを催し、特別感を感じていただきつつ、お誕生日をお祝いしております。楽しいご様子を一部ご紹介いたします。



写真撮影時は、出来るだけマスクを外していただき、素敵な笑顔を写真に納めさせていただいております。家族会で初年度に贈呈するアルバムには、たくさんの笑顔が詰まっております。

その他にも・・・季節ごとに楽しんでいただいております



お正月：以前は東町神楽保存会の皆様が、元旦に獅子舞2頭とひょっこ、お囃子と本格的に舞を披露してくださっていましたが、コロナ禍となり職員が健康を祈願し、ユニットを回って賑やかに過ごされました。夢住んで内には、てまり神社が建立され、鐘撞やおみくじなど楽しめました。

LINEアプリによるオンライン面会を行っています



コロナ禍で感染拡大防止の為、また最近ではインフルエンザウイルスも心配される季節になりました。顔を見合わせての面会を行っていただきたくところではありますが、もう少しWEB面会をご活用いただきたいと思いますので、ご協力宜しくお願いいたします。

<<オンライン面会対応時間>> 14:00～16:00

オンライン面会の予約については、電話にて受付します。※ご予約は、3日前までにお願いします。LINEアプリによるオンライン面会については、ホームページにQRコード等詳細を掲載しております。ご家族やご親族、面会をご希望の方にお伝えいただき、お気軽にお問い合わせください。

～ 家族会の運営について ～

中々お伝えすることが出来ておらず、今回少しでもこのコロナ禍での対応をと思い、ご紹介をさせていただきました。今年度は、次ページに掲載の防災備品を購入支援いただいております。春以降に、決算報告等、行わせていただく予定です。新型コロナウイルス5類へ見直しもあり、総会開催が出来て家族会の皆様とお会いできると有難いなと思っております。よろしくお願いたします。

防災の備えを購入させていただきました

まずは、大事な「飲料水」です。

以前家族会から購入していただき、既に6年間が経過しました。期限切れの水については、別途倉庫に保管しており、災害時の飲料水以外の貴重な水として使用していきたいと考えております。

1箱(2リットル×6本入り)×34箱 = 48,470円

災害は起こらないに越したことはありませんが、日本国内だけでも異常気象や地震が多く発生しておりますので、いざという時に備え



ネックライトや懐中電灯は元々備えがりましたが、今回は『LEDライト3wayランタンタイプ』を購入させて頂きました。

【LEDライト3wayランタンタイプ】

懐中電灯・ランタン・テーブルライトとして使用できるLEDライト。
連続点灯時間：懐中電灯(外側)：約6H、ランタン：約8H(弱)/4H(強)、
テーブルライト：約8H(弱)/約4H(強) (単三電池 3本使用)

災害時、明かりがないと不安に繋がります。トイレや居室にも必要になるご利用者もいらっしゃるの、各ユニットに必要な数を備えさせて頂きました。万が一の場合でも、声掛けなど行い出来るだけ安心してお過ごしいただきたいと思っております。

1, 199円×33個 = 39,567円



災害備品については、『3日分の災害食』の他にも以前から備品購入のご協力をいただいております。一例をお伝えすると...

- *ネックライト・ヘッドライト：両手が空き、災害時の夜間等排泄介助等に役立ちます。
- *ガスボンベを使用した発電機：携帯等の充電や吸引機の対応を行います。
- *災害用トイレ：用を足すとすぐに固まり保存が出来るようになります。おむつ対応以外の方や職員が使用する予定です。

一般家庭の皆様におかれましても、国や地方自治体、報道などにおいて、災害時の備えについてアナウンスされているので、ご準備もあると思います。大事なご家族をお預かりしている老人福祉施設として、BCPのマニュアル整備や訓練を行い、見直しを行いながら、これからも万が一に

令和4年度食事を一新しました



↑ 元日昼食メニュー



↑ 元日昼食のお品書きとカード

今年度より給食業務を日清医療食品(株)様に委託することとなり、食事内容を一新しました。日清医療食品(株)様は集団給食業界トップの会社で、日本全国の施設で信頼と満足を得る心のもった食事を、サービス提供している会社です。

感染対策上外出することが難しい中ですが、行事食で季節を感じて頂けるよう心掛けています。また食事のみならず、献立カードや季節に応じたメニューを、ご利用者に楽しんでいただけるよう工夫しています。



↑ 節分カード



↑ クリスマスリース折り紙



毎月1回『すまいるデザート』と題した特別日を設け、ご利用者が希望されたケーキや果物を提供しています。ケーキは大きめなのですが、皆様ペロッと完食され好評をいただいております。

毎週月曜日に『寺子屋』と題して、運動をしたり工作をしたりする機会を設け開催しています。

食事以外にも季節を感じて頂いたり楽しんで頂く機会を看護職員と介護職員が協力して考えています！



↑ 令和5年の干支であるうさぎや、節分が近かったため鬼を作り、2階交流スペースに飾りました。お顔はご利用者から個性豊かに書いていただきました。様々な表情のうさぎと鬼が出来上がりました。